

会 議 録

会議の名称	西東京市公民館・図書館施設整備懇談会 第4回
開催日時	平成17年12月21日 午後2時00分～4時05分
開催場所	田無庁舎 502会議室
出席者	(委員) 大澤座長、風袋副座長、中込委員、野間委員、木山委員、 濱野委員、吉岡委員、飯島委員、安藤委員 (事務局) 島崎保谷公民館長、小池中央図書館長 奈良係長、伊佐係長
議 題	保谷駅前公民館・図書館について
会議資料の 名 称	(1) 概念図 (2) 施設配置図(試案)
記 録 方 法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会 議 内 容	
○座長： これより会議を始めます。前回の討議を踏まえて概念図と配置図を作ってもらいましたので、事務局から説明してもらいます。 ○図書館長： 副座長にお作りいただきました概念図について要点をご説明いたします。 まずA案ですが、5階公民館は、集会室、会議室、ロビー、屋上庭園という構成です。ロビーに自動販売機を置き、屋上庭園でも寛ぐことができます。4階図書館は、サービスフロアー、書庫、公民館・図書館総合事務室、ロビー、景観のための屋上庭園となっています。A案の特徴は4階・5階を内階段でつなぐ構想です。残念ながら内階段は施設全体の基本設計が既にできているため実現は困難ですが、そのアイディアを除いてもなおA案は魅力的な構成となっています。B案は、A案と基本的な配置は変わりませんが、5階にロビーを設置せず公民館機能を充実しています。その分、ロビーが狭いため寛ぎのスペースが少なくなっています。C案は、事務室とカウンターが分離しているため運営上の工夫が必要です。副座長のほうから何かありましたらお願いします。 ○副座長： 図書館は、サービススペースとカウンターの配置で決まります。A案・B案は基本的には一緒。A案は上下階をつなぐオープンスペースを作ります。B案は機能を詰め込んでいます。C案は事務スペースを右サイドに置きカウンターを分離しました。 ○委員： 雨天時には、屋上庭園は使えないのですか。 ○図書館長： 雨が降った場合は使えません。	

○委員：

現行の下保谷図書館のスペースは確保されているのですか。

○図書館長：

下保谷図書館の規模は確保しています。蔵書は10万から12万冊の収蔵が可能です。

○副座長：

何を議論するか決めたほうが良いですね。カウンターの位置や5階のオープンスペースをどうするのかといったことについてご議論ください。

○委員：

屋上庭園は大賛成です。

○委員：

総合事務室は、4階と5階の両方を統一的に管理するということですね。

○図書館長：

A・B・C案とも管理形態は同じです。

○座長：

管理形態は固定化されたものではないから、配置についてはいろいろ考えられると思います。管理部分とサービス部分をどうするか、位置づけをはっきりしたいですね。

開館時間の統一はできないのですか。

○公民館長：

今の段階では、ちょっと難しいと思います。

○座長：

公民館は月曜日もやっていますか。

○公民館長：

現状を言えば、公民館は毎月1回、第4月曜日を休館日としています。

○図書館長：

現在の両館の開館日時をみ

ると、図書館が閉館のときでも公民館は開いています。職員配置は、土日は公民館職員が、月曜日は図書館職員がいません。駅前公民館・図書館では、両館のどちらかが開いている時間帯は、必ず誰かがいる状態が実現できればいいと思いますので、今後の開館日時を検討していきたいと考えています。

○副座長：

図書館と公民館の時間を同じにすることはできないのですか。

○図書館長：

今後、検討をしてどのように運営していくかを決めなければなりません。

○委員：

公民館や図書館の休館日と開館時間などは条例で決まっているのではないですか。

○図書館長：

条例と規則で規定していますので、今後、必要な改定をしていくことになります。

○委員：

駅前公民館・図書館をほかの施設と異なる開館日時にすることはできますか。

○図書館長：

各施設の必要に応じて規定することができます。

○委員：

ロビーは、どのような機能をもったものと考えていますか。

○図書館長：

既存の併設館では、公民館・図書館の共有部分としてロビーを整備しています。たとえば、保谷公民館・柳沢図書館のロビーのようなイメージをもっています。

○座長：

ロビーは、談話として利用してもよし、展示でもよし、多目的に使えるスペースとして考えていけばよいと思います。これまでの整理をします。A案の特徴は、管理部門が入り口にあり、保存庫が奥にある。B案はA案と同様。C案は事務・保存庫が奥にある。3案とも公民館の利用者の便宜を図っている。

○委員：

公民館の立場では、部屋の数がたくさんあった方がよいと思います。A案のオープンスペースはこんなにいらないので、部屋数を増やしてもらいたい。

○座長：

小さい部屋の広さの限度はどのくらいか。

○公民館長：

30～60㎡位と考えています。

○座長：

屋上庭園は、人の出入りは自由ですか。

○公民館長：

利用者が自由に出入りできる、談話や寛ぎのペースにしたいと考えています。

○座長：

植栽は可能ですか。

○図書館長：

4階、5階を含め建物全体で数箇所の緑化を想定していると聞いています。

○委員：

この建物は、消防法でいう複合用途になるのか又は特定用途になるのか。

○委員：
複合用途です。

○委員：
図書館協議会委員で相模原市の施設を見学しましたが、そこを参考にすると、全てがこの案の中に含まれています。喫茶・軽食コーナーは屋上庭園でやるのですか。

○図書館長：
ロビーと屋上庭園を一体化して、テラス風にしたらどうかと思っています。

○委員：
喫茶・軽食コーナーには業者を入れるような考えはあるのですか。

○図書館長：
施設形態から見て厨房を用意するといったことまでは難しいと思います。

○委員：
施設配置図についても説明をいただきたい。

○図書館長：
概念図のA・B・C案をもとにして、事務局案としてこのような配置図の素案を作ってみました。まず5階ですが、ロビーをオープンスペースにして屋上庭園と一体化した寛ぎの場が実現できると思います。手前と奥のエレベーターはつなげて避難通路を確保しています。部屋割りは4つの学習室と集会室としています。次に4階ですが、ロビーは150㎡程度で展示等もできる多目的なスペースとなります。ロビー、サービスフロア、総合事務室と3つに分けています。学習室は、出入り口を2つ設け図書館が閉まっているときにはロビー側から出入りできるようにしています。ロビーに面して受付窓口を設置し、公民館の受付事務や施設全体の総合的な問い合わせに対応します。

○委員：
下保谷図書館には1階だけでなく2階にも重要な資料がある。新しい施設ではこれを表に出すことは可能ですか。

○図書館長：
可能です。

○委員：
概念図で言えば、公民館は部屋数が多いB案が良いですね。図書館は業務用エレベーターと事務室、保存書庫に近いC案が良い。配置図を見ると5階の公民館については、これで良いと思う。図書館の方は、C案とよく似ています。

○委員：
4階総合事務室は、公民館利用者が念頭に置いて、エレベーターを降りてすぐ事務室があるA案、B案が良い。5階については、部屋数が多いB案が良いと思います。

○委員：
構想としてはB案が良いと思います。

○委員:

私はA案が良いと思います。

○座長:

副座長の専門的な立場からこのような方向が良いのでは、との意見をいただきたい。

○副座長

基本的なところでは、オフィスをエントランスの横に置く。サービスの動線を考えた場合はA案とC案をつけたものが機能的には良い。蔵書が増えた場合の対応は、事務の理想を考えた場合L字が良い。5階の屋上庭園へ通じるロビーの設置を重要と考えるか、部屋として活用するのか。4階のフロアのスペースが手狭になった場合の学習室の活用方法を考える。このあたりが重要なところではないかと思います。

○座長:

今まで皆さんから出された意見を整理していただけたと思います。ひとつ残された問題は、公民館の部屋数を増やすためにロビーを置くかどうかです。

○委員:

5階のロビーは鍵型になっていてスペースが無駄なものになってはいないか。

○委員:

4階の学習室は図書館の閉館後も利用できる。そのような新しい構想が配置図の4階に出ているような気がします。

○委員:

4階ロビーを活用すれば5階にロビーは必要ない。図書館の機能の一つとして、学習室は必要だと思います。

○委員:

5階に対面朗読室を確保してもらいたい。スペースの取り合いになった場合のことを考え、弾力的に対応できるスペースをもっておくことが必要です。

○委員:

ロビーと学習室の問題ですが、個人の居場所として学習室の設置が必要です。

○座長:

公民館部分については、ロビーにどのくらいの面積が取れるのかを含めて、もう一度部屋数を増やすかどうか考えましょう。図書館部分は、学習機能、図書館サービスフロア全体を含めて、学習室が西東京市では少ないので調整し整理します。次回の会議で試案を提出することにします。

○座長:

今後の日程について確認します。

第5回 1月18日(水) 午後2時から

第6回 2月17日(金) 午後2時から

第7回 3月30日(木) 午後2時から

